

東京農工大学 大学院農学研究院
農業環境工学部門 准教授 募集要項

1. 募集職名 准教授

2. 所属先 農学研究院 農業環境工学部門

3. 兼務先 農学府農学専攻食農情報工学プログラム（大学院修士課程）
農学部地域生態システム学科

4. 専門分野

農学研究院農業環境工学部門においては、SDGs の目標である世界の貧困や飢饉等の課題解決や、地球規模の気候変動への適応に向け、農業におけるイノベーション創出、および強靱かつ持続的な農業に不可欠な安心・安全な農業生産・流通技術やポストハーベスト技術の開発・推進を目指した研究・教育に取り組んでいます。そのために、農業生産・生産管理技術の革新、農作業の自動化・安全性向上、農産物の調製や加工技術の高度化、生物系未利用資源の活用など社会の需要に向け多様な研究を進めています。本公募では、農産物の生産、調製・加工、生物系廃棄物の循環などに係る工学的研究を礎とし、国内外の地域固有の課題から地球規模の課題まで幅広く興味を持ち、農業環境工学分野での研究遂行能力に長け、持続的な農業ならびに農村社会の実現に貢献しうる人材育成に意欲をもって取り組んでいただけの教員を公募します。

5. 応募資格

- ・博士の学位を有すること。
- ・熱意をもって大学院生・学部生に対する教育・研究指導を遂行できること。
- ・学内業務や社会貢献を積極的に担い、リーダーシップを発揮できること。
- ・国際的視野（英語活用能力）を有すること。
- ・国籍は問わない。ただし、日本語での授業が可能なこと。

6. 担当予定科目

学 部：農業技術論、農産プロセス工学、農業環境工学演習（分担）、物理学（分担）、地域生態システム学Ⅰ～Ⅲ（分担）、地域生態システム学実習Ⅰ・Ⅱ（分担）、地域生態システム学セミナー（分担）、地域生態システム学特別演習Ⅰ～Ⅲ、卒業論文等。

大学院：生物生産工学Ⅰ、食農情報工学概論Ⅰ（分担）、農学特別研究Ⅰ～Ⅳ、農学展開研究Ⅰ～Ⅳ、農学特別演習Ⅰ・Ⅱ、論文レビュー特別演習Ⅰ・Ⅱ等。

7. 採用予定日

2024 年 2 月 1 日以降のなるべく早い時期

8. 勤務条件等

- 1) 給与 年俸制，経歴・職位・職務内容に応じて，本学の規程により決定（賞与および各種手当あり）
- 2) 勤務 裁量労働制（7 時間 45 分／日）
- 3) 勤務地 東京農工大学 府中キャンパス
- 4) 任期 なし

9. 提出書類

以下の提出書類を PDF ファイルとして書類提出先 E メールアドレスへ電子メールで提出してください(最大ファイル容量 10 MB)。ファイル容量が超過する場合は、送付前に問合せ先に連絡をしてください。

- ①履歴書（書式自由。ただし写真添付のこと。連絡先として、E メールアドレスを明記のうえ、高校卒業以後の学歴・留学歴・職歴などを記すこと）
- ②研究・教育業績リスト（1 部）
 - ・様式は任意。原著論文（査読の有無を明記）、総説、著書、国内外シンポジウム等発表（招待講演の有無を明記）などに分けて記載。
 - ・所属学会・役員、教育実績、社会貢献活動、受賞、などについても記載。
- ③主要業績 5 点まで（PDF）
- ④③の各業績についての要旨（400 字程度）
- ⑤これまでの研究概要と着任後の研究計画（A4 2 枚以内）
- ⑥これまでの教育経験と着任後の教育に関する抱負（A4 1 枚以内）
- ⑦応募者に関する所見を伺える方 2 名についての情報（氏名，所属，連絡先電話番号，E-mail アドレスなど）（書式任意）

10. 応募締め切り

2023 年 11 月 8 日（水）午後 5 時

11. 選考方法

書類選考後、面接を経て選考します。面接の際に要する費用等は応募者の負担となりますので、あらかじめご了承ください。また、書類審査および面接選考結果の通知を含めて、選考に関する連絡は原則、電子メールで行います。

1 2. 問い合わせ先・応募書類の提出先

〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8 東京農工大学大学院農学研究院

農業環境工学部門准教授 選考委員会委員長 中島正裕

E メール : masa1021<at>cc.tuat.ac.jp (<at>を@と置き換えてください)

※メール送信時には、件名に「農業環境工学部門教員応募について」と記載してください。

※男女共同参画の積極的推進

東京農工大学は、男女共同参画を積極的に推進しています。

http://web.tuat.ac.jp/~dan-jo/danjo_new/index.html (別ウィンドウで開きます)

(詳細)東京農工大学男女共同参画推進室 HP

※「外為法」に基づき、応募者の非居住者及び特定類型該当の確認を行う場合があります。